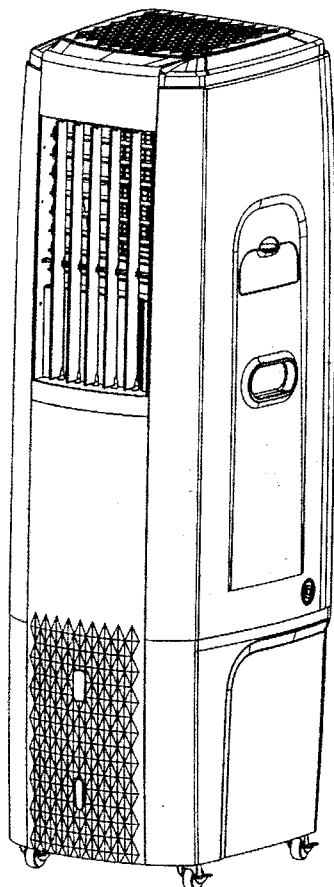


クールキャノンエコ・スリム 取扱説明書

ハイブリット電気冷風機



目次

安全上ご注意いただきたいこと	2
各部のなまえ	3
初めてお使いになるかたへ	4
ご使用方法	6
定期点検のお願い・掃除方法	8
簡易点検について	9
長期間使用しないときの保管方法	9
故障かなと思ったら	10
仕様	10
廃棄方法	11
保証とアフターサービス	11
定期交換部品	12
別売部品	12
保証書	12

型式

GNE500

保証書付

ご使用前に取扱説明書をよくお読みになり、
大切に保管してください。

この度はNBCエンジニア製品の冷風機を
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
- お読みになったあとは、お使いになる方が
いつでも見ることができる場所に
保証書とともに大切に保存してください。

ご使用前に

- この取扱説明書には、この製品を安全に正しくお使いいただくため、いろいろな注意事項が表示されています。
その注意事項は **⚠危険** **⚠警告** **⚠注意** に区分されています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ⚠危険** この表示を無視して、誤った「取扱い」をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険
が差し迫って生じることが想定される内容を表示しています。
- ⚠警告** この表示を無視して、誤った「取扱い」をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の可
能性が想定される内容を表示しています。
- ⚠注意** この表示を無視して、誤った「取扱い」をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が
想定される内容を表示しています。

- **⚠注意** の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

安全上ご注意くださいこと

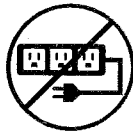
■ 安全のため必ずお守りください

下記の項目は、この製品をお使いいただく上での重要な安全事項が書かれています。ご使用前にお読みください。

△ 注意



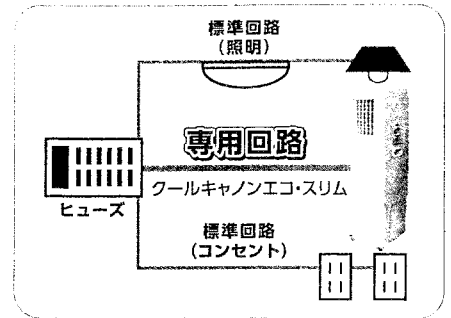
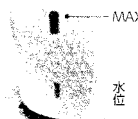
使用には水が必要



タコ足配線禁止

- 初回使用時は水を満タンまで入れてから起動してください。
- 本製品の STRONG COOLING 機能を使用する際は十分に下タンクに水があることを確認してから使用してください。
- 水が不足すると故障の原因になる可能性があります。
- 必ず定期的に給水するようお願い致します。

- ・ クールキャノンエコ・スリム専用の電気回路を用意してください。
- ・ クールキャノンエコ・スリム専用の電気回路で使用しない場合、電圧降下が起こり本製品の故障につながる恐れがあります。
- ・ 定格15A以上、交流100Vのコンセントを単独で请使用してください。
- ・ 他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- ・ 本製品を使用する前に、少なくとも2時間は立てておいてください。
- ・ 本機には上タンクと下タンクがあり、上タンクが満水になると、水は下タンクに流れるように設計されています。水が下タンクの最大水位(MAX)を超えないように注意してください。
- ・ 本機に使用する水は水温は35℃を超えないようにしてください。
- ・ 本機は排熱レススポットクーラーのため排熱ダクトを接続せずに半閉鎖空間または開放空間で快適に使用することができます。
- ・ 本機の後方にある排気口から出る風は屋外に向けて使用してください。室内で使用する場合はドアや窓を開けて換気を行ってください。
- ・ オープンスペースで使用する場合は、日光に直接当たらないようにしてください。
- ・ 密閉空間で使用する場合は別売の排熱ダクトを購入し使用してください。(室内の湿度上昇を抑えます)
- ・ 給水、排水、洗浄の際は必ず電源を切ってください。



△ 危険

アースは必ず取り付けてください。

- 感電防止のため、アースは必ず取り付けてご使用ください。また、漏電ブレーカを設置したコンセントを使用してください。
- アース線は、ガス管・水道管・避雷針用アース線、または電話のアース線に接続しないでください。
- アースが不完全な場合は、感電のおそれがあります。

△ 警告

水のかかる場所での使用禁止

- ・ 雨水、雪などのかかる場所では使用しないでください。また、ぬれた手でスイッチを操作しないでください。
- ショート・感電・ケガをするおそれがあります。

回転物への接触禁止

- ・ 吹出口や吸込み口に指や針金などを絶対に入れないでください。回転部に触れて、ケガをするおそれがあります。

改造使用の禁止

- ・ 修理技術者以外は分解したり修理改造して使用しないでください。故障や火災等の原因になり危険です。

火の粉などが飛散する場所での使用禁止

- ・ 鉄工所など火の粉が飛び散るような場所では使用しないでください。火災につながる可能性があります。

△ 注意

換気してご使用ください

- ・ 換気設備の十分な空間でお使いください。締め切った狭い空間では、湿度が過度に上昇することがあり、冷却効果は得られず、周辺の機械器具に湿気による錆などを発生させる可能性があります。強制換気と併用すれば、より冷却効果があります。

吸込み側の空間を確保してください

- ・ 本体の吸込み側は十分に空間(50cm以上)をとってください。
- ・ 吸込み側を壁面その他の障害物に近づけすぎると風量不足となり、性能低下のおそれがあります。

傾斜に設置して使用しないでください

- ・ 5度以上傾けると、水が漏れるおそれがあります。本体は水平に保ってください。

給水時に配管接続をする場合

- ・ 給水配管接続は確実にこなってください。接続に不備があると、漏電または、周囲をぬらす原因となります。
- 設置場所は万一に備えて、なるべく漏水の被害を受けにくい場所を選んでください。

水道水以外は使用しないでください

- ・ 井戸水や工業用水を使用すると臭気発生の原因となりますので、水道水をご利用ください。

残留水の放置禁止

- ・ タンク内の水をそのまま放置すると腐敗や微生物増殖などにより臭気発生の原因となりますので、毎日、運転終了時には必ず残留水を排出してください。

⚠ 注意

電源コード・電源プラグ破損注意

- 電源プラグの上に重いものを載せないでください。電源コード・電源プラグは、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだり、加工しないでください。また、電源コード・電源プラグのほこりは取り除いてください。火災や感電の原因になります。

電気部品への水掛け禁止

- 電気部品に水をかけないでください。給水する時やクーリングパットなど電気部品に水がかからないようにご注意ください。電気部品の絶縁が劣化し、感電の原因となることがあります。

周囲環境の注意

- オイルミストが浮遊している環境で使用しないでください。循環水に油が混じり使用できなくなるおそれがあります。

酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください

- 酸性・アルカリ性洗剤は使用せず、中性洗剤のみご使用ください。なお、クーリングパットは洗剤は使用せず水圧の低い流水で洗ってください。

運搬・移動時の注意

- 運搬・移動時はケガや事故が発生するおそれがあります。また、横に倒しての運搬・移動は故障の原因になります。

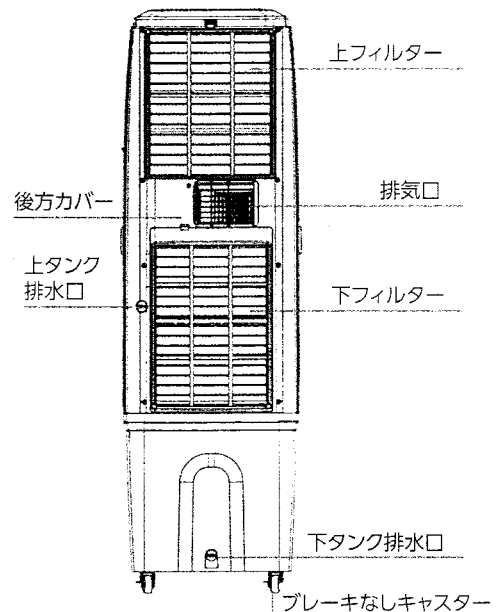
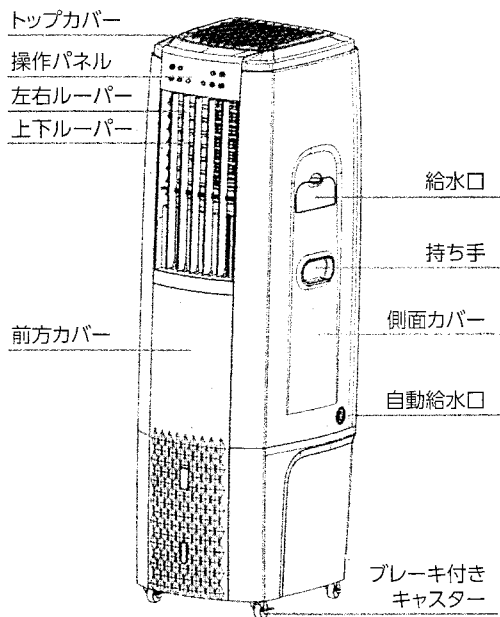
異常時の使用禁止

- 異常を感じたとき（異音・漏水・焦げ臭い等）は、ただちに運転を停止してください。異常のまま運転し続けると、重大な故障・感電火災の原因となります。

運転中の移動禁止

- 循環水がタンクからこぼれ、床面をぬらすおそれがありますので、運転中は本体を動かさないでください。

各部のなまえ



付属品

- 自動給水ホース
- リモコン（別売り単4電池×2）
- ホースアダプタ
- コンセント変換アダプター・説明書

※締め切った部屋で使用する場合は、別売の排熱ダクト（CS-D250）を必ずお使いください。

安全装置の説明

過電流保護（ヒューズ）

- 電気系統に過電流が流れると電気回路を遮断し、自動的に停止します。

水切れ検知（レベルセンサ）

- タンクの水がなくなると、レベルセンサが水切れを検知し自動的に圧縮機が止まり警報音で知らせます。

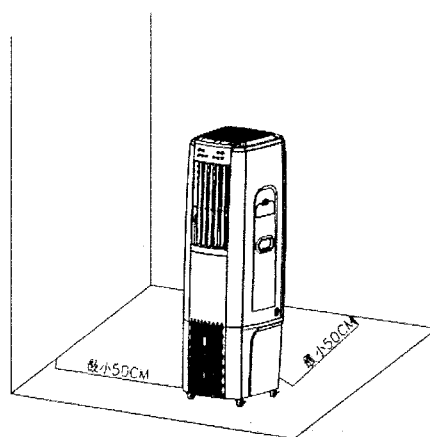
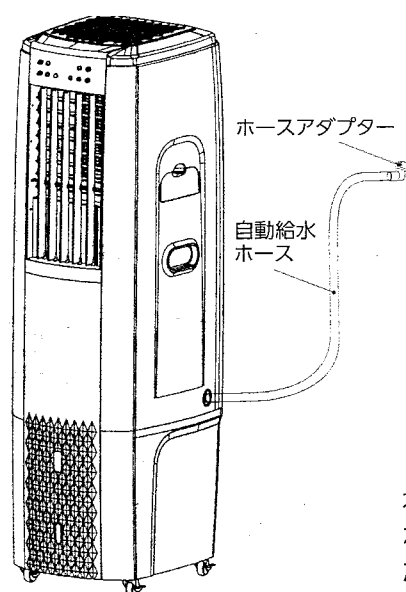
過熱保護

- モーターに過電流が流れ過熱すると電気回路を遮断し、自動的に停止します。

コンプレッサーの安全保護

- コンプレッサーがオフになった後、電気器具は3分間の遅延保護機能を作動させます。

初めてお使いになるかたへ



水が満タンになると自動的に止水する構造になっています。ホースに急な曲がりやたるみがないことを確認し使用してください。

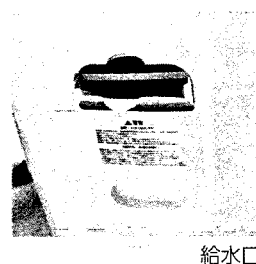
■ 1.1 回ずつタンクに給水する方法

⚠ 注意

- 本機に使用する水は必ず水道水をお使いください。井戸水や工業用水を使用すると、クーリングパット内で藻や細菌が増殖しやすくなり、冷却効率が低くなったり、臭気発生の原因となるおそれがあります。
- 本機メモリ『MAX』以上に給水しないでください。本体の移動中にタンクから水があふれるおそれがあります。
- タンクに十分な水位がないまま始動するとポンプに水が供給されないため、警報音が鳴ります。
- キャスターをロックしてください。給水時に本体が動くおそれがあります。

★ 給水方法

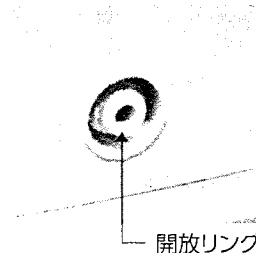
本機右側にある給水口を写真のように開き、水を補給してください。



給水口

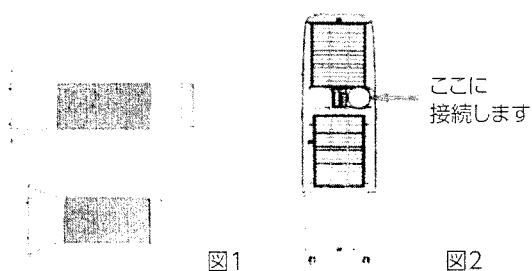
★ 自動給水方法

本機右側にある写真の示す場所に専用ホースを差し込んでください。(自動ロックが掛かります) ホースを抜く時は、開放リングを押さえることでロックが外れます。開放リングを押しながらホースを引っ張ってください。



開放リング

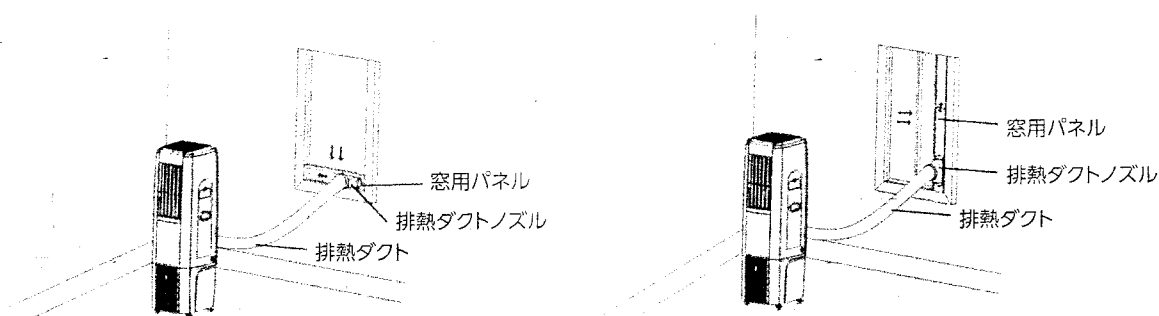
■ 3.排熱ダクトの取り付け方



- 湿気を排出したい場合は、オプションの排熱ダクトCS-D250をご購入し本機の後方に接続してご使用ください。
- 排熱ダクトCS-D250は、最大2.5mまで伸ばすことが可能です。

■ 4.窓用パネルの取り付け方

- 1.窓用パネルは窓を半開きにし、図のように設置します。窓用パネルは水平にも垂直にも設置できます。
- 2.窓用パネルの長さを窓の幅に合わせてください。寸法が長い場合は、排熱ダクト取り付け口ののないパネルを短くカットしてください。
- 3.排熱ダクトを伸ばし、排熱ダクトノズルを窓用パネルの穴に取り付けます。



- 窓に排熱ダクトを接続したい場合はオプションの窓パネルWP-186を購入し長さを調整し、設置してください。
- 窓パネルWP-186は最大186cmの窓に対応可能です。

⚠ 注意

- 窓の開口部が窓パネルの最短長よりも短い場合は、穴のない方の端を窓の開口部に収まるように短くカットしてください。
窓パネルの穴は絶対に切り取らないでください。

■ 5.排水方法

- プラグをはずして、上下の排水口から水を抜いてください。

■ 6.クーリングパットの乾燥方法

- 毎日クーリングパットを乾燥させてタンクの水を排出してください。
ドライモードでクーリングパットが完全に乾燥するまで運転をしてください。
※タイマーモードを使用すれば、切り忘れ防止ができます。

ご使用方法

- 初めてお使いになるときは、クーリングパットの臭いがすることがありますが、有害なものではございません。4～5日で気にならなくなります。
清潔な冷風を維持いただくため、タンクの水は毎日排水することをお勧めします。

■ 使用時の注意事項

運転前チェック

電源を切った状態で
チェックしてください

- 専用回路を使用していますか？
- 本体が水平でキャスターのストoppaが固定されていますか？
- 電源コンセントとアースの接続は確実におこなわれていますか？
- 本体または給排水管から水漏れがありませんか？
- 初回使用時は水を満タンまで入れてから起動してください。
- コードリールは定格10A以上の物を使用してください。

運転時の注意

- 給水せずに運転をしないでください。
- 水が不足すると故障の原因になる可能性があります。
必ず定期的に給水するようお願い致します。
- 運転中は、本体を移動させないでください。水が漏れるおそれがあります。

充分な換気

- 本体は水を気化して空気を冷やすため、室内の湿度が上昇します。
換気の不十分な場所では湿度が過度に上昇し、冷房効果を低下させます。
- 窓や扉は、充分に開け外気が入りやすいようにしてください。
- 周辺の湿度があまり高くなりすぎますと、冷房効果が得られなくなります。
(雨の日に洗濯物がなかなか乾かなく、水分が気化しないのと同じです。)
- 別売品の排熱ダクト・窓パネルをご使用いただければ換気が不十分な部屋でも快適に使用することが可能です。

運転終了時の 注意

- フィルター・クーリングパットは定期的に清掃してください。
本機使用後はドライ機能を使いクーリングパットを乾燥させてください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持っておこなってください。感電やショートして発火することがあります。

■ 操作パネル

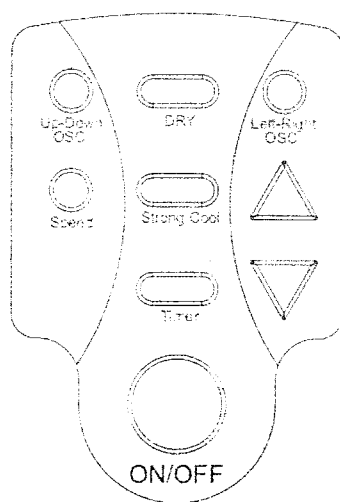
■ 本体操作パネル

Cool Cannon ECO

STRONG
COOL TIMER



DRY



操作パネルとリモコン: (リモコンは操作パネルに対応)



ON/OFF

ボタンを1回押すと本機の電源がオンになり、もう一度押すとオフになります。



温度設定が可能です。

+を1度押すと設定温度が1℃上がり、-を1度押すと設定温度が1℃下がります。
設定可能温度範囲は、16～32℃です。



風速の調整機能です。

1弱 2中 3強 3段階で設定可能です。

DRY

押すとクーリングパッドの乾燥が始まります。タイマー機能とあわせてご使用下さい。

Strong Cool

押すとストロングクール機能が作動します。



ボタンを押すと上下にスイングし、もう一度押すと止まります。



ボタンを押すと左右にスイングし、もう一度押すと止まります。

Timer

ボタンを押して時間を設定します。

設定時間になれば本機は自動で停止します。

定期点検のお願い・掃除方法

- 定期的な保守、点検確認は長期間効率よく快適にご利用いただくために是非とも必要です。
フィルター、クーリングパットの汚れ状況を見ながら適宜行ってください。
早めの洗浄で冷却効果が維持されます。
少なくとも、シーズンの初めと終わりには必ず実施してください。

⚠ 注意

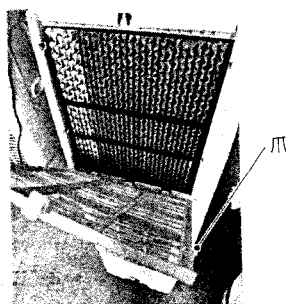
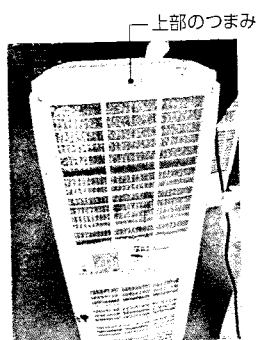
- 感電防止のため、点検、清掃作業の前に電源プラグを抜いてください。
- 内部の電気部品には水をかけないでください。

■ 1. フィルター・クーリングパットの取り外し方

取り外し方

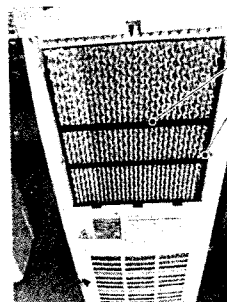
① フィルター

上部のつまみを押し込み取り外します。
側面にフィルターを固定している爪があるため壊さないよう慎重に取り外してください。



② クーリングパット

黒いパーツがついたまま取り外してください
再度設置する場合は取り付け向きに気を付けてください



黒いパーツ
※このまま取り外す

※再設置の際は
向きに注意して下さい

■ 2. フィルター・クーリングパットの点検・掃除方法

掃除方法

① フィルター

汚れ・目詰まりのある場合は、流水で洗ってください。
汚れがひどい場合は交換をしてください。
使用済みのフィルターは、不燃ゴミとして処分してください。

② クーリングパット

汚れ・目詰まりや臭いの発生がある場合には、流水などで掃除をしてください。
洗剤は使用しないでください。
掃除後は天日干しなどをして十分に乾燥させてください。
汚れがひどい場合は交換をしてください。
使用済みのクーリングパットの紙部分は、燃えるゴミとして処分してください。

■ 3.タンクの掃除

- 本製品にはタンクが上下に二つあり、タンク清掃時は上のタンクから順番に清掃してください。
上タンクのドレンコックを開け、汚れた水を排水し、水がきれいになるまで水を注ぎ続けます。
清掃後はドレンコックをしっかりと締めてください。
この手順で下タンクも清掃します。下タンクを清掃する際は、上タンクのドレンコックをしっかりと締めて作業してください。
長期使用しない場合は水を完全に抜いてください。

簡易点検について

本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第1種特定製品として簡易点検を行って下さい。

参照『エアコン簡易点検』で検索。 <https://furon.org/staff/guide-check-2/>

長期間使用しないときの保管方法

長期間使用しない場合は、次のような手入れをしてから保管してください。

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず併藩の電源プラグを持っておこなってください。感電やショートして発火することがあります。

- ① ドライ運転によりクーリングパットを乾燥させてください。
- ② クーリングパットが充分乾いてから、運転スイッチを押して運転を停止します。
- ③ 電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- ④ 上下タンク内の残水を完全に排水します。
- ⑤ 上下タンクの清掃を行ってください。
- ⑥ フィルター、クーリングパットも汚れ具合を見て汚れがひどい場合は、新しいものに交換してください。
- ⑦ 保管場所は屋内で湿気の少ない場所に保管してください。

故障かなと思ったら

お客様ご自身で修理や分解を行わないでください。

無資格の修理は、保証書を無効にし、ユーザーまたはその所有物に損害を与える可能性があります。

故障現象	原因	対処法
機器が動作しない	● プラグがソケットに正しく差し込まれていない	● ソケットに正しく接続する
	● タンクの水不足	● タンクに水を入れる
	● 周囲温度が低すぎるか高すぎる	● 本機は18～45℃で使用することを推奨します
	● 冷房モードの室温が設定温度より低い	● 設定温度を変更する
冷却効果は良くない	● 直射日光	● 直射日光を避けるか、カーテンを閉める
	● 閉ざされた空間は排気管に接続されていないため、室内の温度と湿度が上昇する	● ドアまたは窓を開け、排気ダクトを接続し、熱の出口を屋外に向ける。
	● 水不足	● タンクに水を入れる
	● 吸気口または排気口が塞がれている	● 障害物を取り除く
異音	● マシンが水平になっていない	● マシンを平らで硬い場所に置く (騒音を抑えることができる)
コンプレッサーが作動しない	● 過熱保護が作動する	● 温度が下がるまで3分待ってから、もう一度スイッチを入れる
リモコンが動作しない	● 距離が遠すぎる	● リモコンを本機の近くに置き、リモコンがリモコン受信ヘッドの方向を向いていることを確認してください。
	● リモコンがリモコン受信ヘッドの方向に向いていない	
	● バッテリーが切れた	
		● 交換用バッテリー

仕様

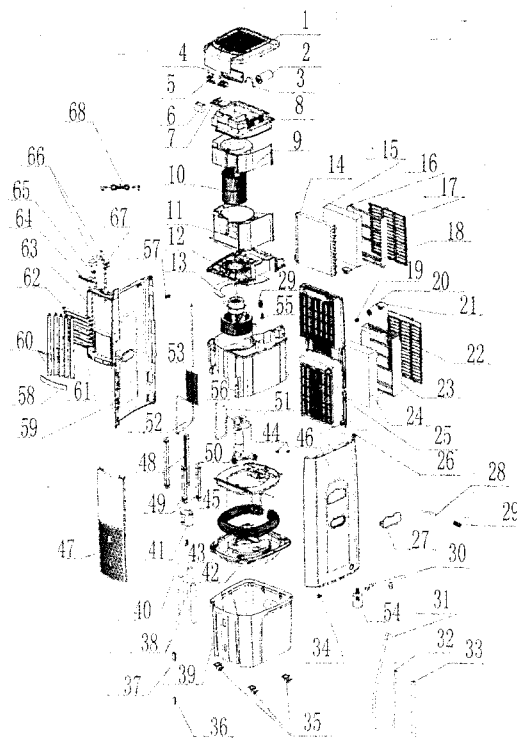
型式	GNE500
外形寸法(mm)	H1290xW375xD450
風量最大(m³/min)	80m³/min
冷房能力	2.7kw(冷風扇能力は除く)
本体重量	30kg
有効貯水量	上タンク10L+下タンク40L
冷媒	R32
最大消費電力	900w 9A
カバーエリア	25m²
運転音(最大)	53db
電源	単相100V

クールキャノンは登録商標です

清掃と消耗部品の交換の目安

タンク内の排水	
●タンク内の残水の排水	毎日
クーリングパットの乾燥	
●ドライ機能を使ったクーリングパットの乾燥	毎日
部品の清掃	
●クーリングパット	1ヶ月に1回
●フィルター	1ヶ月に1回
消耗部品の交換の目安	
●クーリングパット	2年に1回
●吸込側フィルター	2年に1回

本体分解図



※本機が損傷した場合は、
分解図を参考に必要な部品の番号をご連絡ください

法にもとづくフロン類の

- ・みだり大気放出禁止
- ・冷媒回収業者へ依頼実施
- ・未回収機器の引渡禁止

フロン類の種類、冷媒番号、地球温暖化係数(GWP)及び数量

種 類	冷媒番号	数 量	GWP
HFC	R32	300g	675



廃棄方法

⚠ 注意

本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第1種特定製品として扱われます。

特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用商品ではありません。

廃棄する場合は使用者ご自身の負担により専門の回収業者(登録制)に委託し適切に処理してください。

廃棄についてのご不明点は各地方自治体の窓口を確認をお願いします。

保証とアフターサービス

- 修理サービスを依頼される前に「故障かなと思ったら」をご覧ください、もう一度ご確認ください。
それでも異常のある場合は、お買い求めの販売店または弊社にご相談ください。
なお、ご相談の際には、製品の状態と製品の型式名、お使いの製品の製造番号をお知らせください。
- この製品には、1年間の無償修理保証書が付いておりますので、大切に保管してください。
なお、保証期間内に修理を依頼される場合は、保証書を添えてください。
- 下記の場合は保証の対象となりませんのでご注意ください。
 - (1) フィルター・クーリングパットなどの消耗品
 - (2) 誤使用による故障
例) 電源200V使用による電気部品の焼損
 - (3) 火災・浸水・落雷などの災害によるもの
 - (4) 腐食性ガスの発生する場所で使用した場合の部品の腐食
例) 畜舎などアンモニアガス等の発生する場所
 - (5) その他、取扱説明書に記載してある以外の使い方による故障
- 無償修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は有償修理いたします。

定期交換部品

■ クーリングパット ■ フィルター

別売部品

■ 排熱ダクトCS-D250 ■ 窓パネルWP-186

保証書

製品保証書 【保証期間 お買い上げ日から1年間】

型式 GNE500	製造番号
お客様記入欄 お名前 ご連絡先 ご購入日	販売店様記入欄 販売店様名称 販売店様ご連絡先

弊社は上記製品単体について下記の通り保証を。

- (1) 保証期間内に、取扱説明書に従った正常な使用状態において生じた、製造上の責任による故障または損傷につきましては無償修理致します。尚、無償修理において交換された旧部品は弊社の所有物となり、弊社が任意に処分できるものといたします。
- (2) 次の場合は、保証期間中でも「有償修理」といたします。
 - (イ) 取扱説明書に記載してある以外の使い方、誤った使用、過失および整備、保管の不備により生じたと認められる故障等。
 - (ロ) 納入後の転倒、衝撃、改造、純正以外のオプション、部品の使用が原因で生じたと認められる故障等。
 - (ハ) 火災、地震、台風、水害、塩害・落雷、その他天災地変・異常電圧・公害等で生じたと認められる故障等。
- (二) 使用消耗や経年劣化により発生する現象。
- (ホ) ご購入の販売店や弊社指定のサービス店以外で修理されて故障した場合。
- (ヘ) その他上記に準ずるもの。
- (3) 次の場合は、保証期間中でも「有償修理」といたします。
 - (イ) 保証書の提示がない場合
 - (ロ) 製品の性能等が、弊社規格内である場合
 - (ハ) 弊社製品の使用または使用できなかったことによる二次的損害（逸失利益の損害、事業の機会の損失、その他金銭的損害等）
- (4) この保証書は、お買い上げ年月日、販売店名の記入がある領収書などの、購入履歴がわかるものと併せて保管してください。
- (5) お客様がご記入されました個人情報、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。
- (6) 保証書を紛失された場合の再発行は致しかねますので、大切に保管してください。
- (7) 本機の保証は日本国内で使用される場合に限り有効です。

NBC NBCエンジニア株式会社

- 製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げいただきました販売店もしくは弊社にお申し付けください。

NBC NBCエンジニア株式会社

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光2丁目6番21号

TEL 06-6829-7602 <https://nbceng.com/>